

# みえDOYU

2010年度 テーマ  
次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう!

~ 新しことに始めてますか? ~

<http://www.mie.doyu.jp/> E-mail [mie-doyu@cty-net.ne.jp](mailto:mie-doyu@cty-net.ne.jp)

VOL 311 2010.10.1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

## 変化の一步を次への一步へ

~ 実践している企業から学ぶ分科会に ~

第18回経営研究集会の分科会では、今年度の三重同友会の活動テーマ「次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう」を実践して成果を上げている会員企業経営者からの実践報告をしていただきます。

第1分科会では、ベトナムへいち早く進出し現地の専門家と友好的協力体制を確立し、日本の企業としては初めての不動産の日越合弁会社を設立して成果を上げている(株)アットハウスの加藤社長から報告いただきます。

第2分科会では(有)鈴鹿ポートリーの近藤社長に、鶏卵生産の上で副産物として出る鶏糞を、農家の要望に沿う形で肥料化に向けて研究開発し、現在他府県から問い合わせや商品を購入しにやってくるほどの人気商品になっているその商品開発の実践を報告いただきます。

第3分科会では、丸文ビル管理(株)の西尾社長から、一社依存・ビル管理だった企業から、“営業”はせずに顧客からの紹介や口コミでの拡大と、困り事をまとめて解決する事で広げてきたその実践を報告いただきます。

3社ともに新たな市場進出、新たな商品開発、新たな事業への拡大と、やり方は違えど変化の一步を踏み出して実践している企業です。今からご予約いただきぜひご参加下さい。

詳細は同封のチラシをご覧ください。

### 第18回経営研究集会開催要項

日時：平成22年11月12日(金)

会場：ロワジュールホテル四日市

#### 【記念講演】

記念講演講師：横石知二氏

(株)いんどり 代表取締役

テーマ：「そうだ、葉っぱを売ろう！」

~ 地域経済の担い手 - 中小企業の挑戦 ~

#### 【分科会】

##### 第1分科会

「海外進出に見た可能性と新事業展開」

報告者：加藤優次氏

(株)アットハウス 代表取締役

##### 第2分科会

「儲かる経営、儲ける経営」

報告者：近藤博信氏

(有)鈴鹿ポートリー 代表取締役

##### 第3分科会

「顧客から必要とされる企業への変革」

報告者：西尾 新氏

丸文ビル管理(株) 代表取締役

参加費：無料

(但し懇親会参加費：6,000円)

#### タイムスケジュール

(受付：13:00~)

分科会 (13:30~15:40)

記念講演 (16:00~18:00)

懇親会 (18:10~20:00)

## 支部例会だより

中勢支部 9月例会

テーマ

**経営者の決断と行動が、  
企業の明日を決める！』**

～若き経営者たちよ、その時どうする！？～

パネリスト 鈴木直哉氏 (有)三栄食品販売社長  
平松洋一郎氏 (株)ヒラマツ 専務  
コーディネーター 楠幸治氏 三重電業 (株)社長



平松氏(左)と 鈴木氏(右)

久しぶりに若く澁刺とした例会に参加させていただきました。(有)三栄食品販売 代表取締役の鈴木直哉氏と、(株)ヒラマツ取締役専務の平松洋一郎氏のパネルディスカッション、

三重電業(株)の楠幸治氏の絶妙的的を射た司会で始まりました。

両氏の事業を継承する立場が大きく違い、鈴木氏の場合は先代(亡父)の跡を引き継ぐにあたっての葛藤と、セパレ-トプランと称する既存事業の選択と集中、SFSS と称する戦略的経営計画、「お客様とはイコールパートナーの関係で」と話され、『親父が息だけでもしていてくれたら...』の言葉に彼の胸中が滲んで見えました。「夢は何か?」と問われ、「夢は夢でなく掴んでいくもの、お客様に喜んでもらえる事が夢といえば夢」と即座に応えられたところは頼もしい限りでした。

また、平松氏の話はエンジニアリング系の会社の中で、先輩から新入社員4名への技術継承と、自社開発の自動洗車機の営業を担当される立場であり、社内の潤滑油としての立場を話され、営業マンとして「ライバル社との競合に勝つ」意気込みを話されました。「夢は?」の問いには、「身近な人を幸せにしたい」と、いかにも青年後継者らしい言葉が返ってきました。

両氏とも、これから幾多の艱難辛苦が続くものと思うけれども、必死に考え行動し、いい友達に恵まれて、自分の人生を切り拓いて頂きたいものです。でもいいもんだ!若さは!「しゃにむに頑張れ!」とエールを送ります。

最後に例会終了直前に飛び込んで、二次会まで参加された(株)神広エージェンシーの江間次郎氏(パネリスト予定者)の話が聞けなかったので、次回の楽しみといたします。

シルバ-会員諸兄、居眠りや飲み屋よりも面白く、楽しいひと時であった事も合わせて報告しておきます。

(株)大弘通信システム 松吉善弘

南勢支部 9月例会

テーマ

**『なり良い会社環境づくりが会社を守る』**

～労使が気持ちよく働くための就業規則づくり～

講師 西村幸子氏

西村幸子社会保険労務士事務所 所長



(西村氏)

今回は南勢支部会員である西村幸子さんに、ここ数年の労働基準法の改正による就業規則の変更ポイントと、併せて最近急増しているユニオン問題に対する対処法や事前の防衛策について学び。会社を守るためにも後々のトラブルを避けるためにもしっかりと

した就業規則づくりを考える事をねらいとし例会を開催しました。

就業規則の必要性、基本から会社を守る就業規則作成のポイント、注意事項等について、事例をあげながら詳しく説明をしていただきました。

中でも特に注意しなければならないと感じたのは、次の2点でした。1点目は、制裁(懲戒)に関して、企業秩序や職場環境を維持する為に、長い文章になってもきちんと書いておく事が必要であること。2点目は、就業規則の中に「この規則に定めのない事項については、労働基準法その他の法令に定めるところによる。」という条文はよく見かけますが、この条文があると就業規則に定めていない規定のすべてがあらゆる法令の定めによる事となり、その適用が義務づけられてしまい、逃げ道がなくなってしまうので書かない方がよいという事でした。

会社を守るためには、きちんとした就業規則を作る必要がありますが、これはまた従業員が安心して

働くことができる環境づくりにもなると思います。

私の会社にも就業規則はあり、たびたび改訂もしてはいますが、まだまだ不十分であり、追加が必要であると痛感させられました。

質疑時間には、参加者の皆さんが抱えている問題が次々と出され、それに答えていただき、個別相談のような状況で、大変有意義な例会となりました。

労使関係のトラブルにならない為には、就業規則づくりが必要不可欠ですが、まずは良好な労使関係を作り上げていく事が大切な事でしょう。

吉川建設(株) 吉川松喜

## 第2回人を生かす経営全国交流会のご案内

### テーマ「全社一丸、地域とともに 生きる企業をめざして」

日時：11月18日(木)～19日(金)

会場：松山全日空ホテル

参加費：20,000円(宿泊費別)

詳細のお問い合わせ、参加申込につきましては、同友会事務局までご連絡下さい。

## 採用に役立つ事業のご案内

### 業務適性診断テスト

業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果からはどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)  
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

### 知的能力診断テスト

知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)  
(共同求人研究会参加者は、800円)  
詳しくは、同友会事務局までお問い合わせ下さい。 TEL 059(351)3310

## <三重大学学長との懇談会を開催>



(内田氏)

9月22日の理事会開催後、三重大学学長との懇談会を同友会事務局で開催しました。

今回の懇談会は三重大学内田学長より地元の大学として地域企業のニーズを知るために(株)百五経済研究所の雲井社長を通じて同友会へ懇談の

申し入れがあり、実現しました。

懇談会では「地域活性化のために三重大学の出来ること」をテーマに内田学長の基調講演、小林工学研究課長のスピーチと質疑応答、その後の懇親会を通じて終始和やかな雰囲気でお互いの要望や現状を交流しあいました。

### 懇談会に参加して

始まりが強烈でした。三重大学内田学長から、類人猿の写真を使って三重大学を表現したパワーポイントが印象的でした。

この様な庶民的で知的な学長を中心に、同友会との交流会、特に工学部からの技術に関する説明と、中小企業が求めている技術、いや敷居が高くまだまだ相談し難いという問題点まで交わされました。初対面であるにも関わらず、各自の意見を主張する中にも互いを尊重し合う大人の会話が進められ、懇親会の場でも同じように盛り上がりました。次回が開催される事を期待します。

平松産業(株) 平松俊範





## 農林水産部会

### 第10回なんでだろー探検隊に参加して

(株)ペガサス 三好啓治

今回の「なんでだろー探検隊」は北勢支部の(株)堀製麺さんと河北水耕園さんでした。

堀製麺さんは、不毛な価格競争による量販店納入を脱し、価格競争力の発揮できる直販ルートを重視して、冷凍麺の販売に力を入れています。当初、販売には苦労したというお話ですが、現在は粗利も改善し、経営も安定しつつあるように感じました。工場は清掃も行き届き、効率よい生産をしておられます。参加者の中から、堀製麺のブランド力を高めるのが目指す方向であるが、方法として、三重県産小麦、国産小麦を前面に出すこと、販売面では全国的に伸びている直売所なども視野に入れてはどうか、などの意見が出ました。

小麦粉原料の調達では、特定小麦の製粉では、ロットサイズが大きいのが悩みだが、同友会の共同購入的なコラボで解決できるのでは、といった意見交換もできました。

河北水耕園さんはネギの水耕栽培をしています。計画生産、計画出荷をモットーに展開し、安定経営を目指しておられます。ネギの生育

は気温よりも水温に支配されるので、加熱・冷却にいかにかコストを掛けないかが収益に大きく影響するそうです。

販売は農協ルートがメインで、価格が厳しいということです。ここでも、独自の販売ルートの構築がポイントであると感じました。新商品として、レタスなども研究されています。

両社のお話を聴いていると、他の業種と同じように価格決定権をどう握るか、というのが最終的な生き残り戦略のポイントであるということです。

農林水産部会は、お互いに経営の中身を開示して発表するし、メンバーも真剣に意見交換をしているので、きびしい農業の中で同友会ならではの経営革新が可能になってくると感じました。



## 同友コラム

大王運輸(株) 天白 拓治

### 「英知を終結する」

我々中小企業家同友会の「強み」は、なんといっても毎月各支部で行われている支部例会とバズセッションであることは会員の誰もが認めるところだろう。

ところがこの支部例会、毎月テーマこそ変わるものの毎度同じ顔ぶれだけでテーブルを囲んでいると議論がマンネリ化してくるし、第一緊張感が薄れてくると感じているのは南勢支部の私だけだろうか？

この同友会のいいところは、企業の大小を問わず経営者という共通の立場で老若男女がひとつのテーブルを取り囲んで議論を深めることが出来るところに意義があるのであるが、三重県にはもうひとつ地域間格差という大きな問題がある。

ご存知のようにこの三重県は他県のように何もかも県庁所在地に集中せず、北は桑名から南は熊野までそれぞれ独自の歴史、文化、経済圏を育んでいるところが特徴であるからこの地域の壁を取り払って「南北老若男女」といったコンセプトでバズセッションの議論を深めていくというアイデアはどうだろうか？

どうか会員みなさんには機会があれば是非他支部の例会にも参加していただき、違った刺激を味わっていただきたい。

## 各支部例会案内

### 第18回経営研究集会

テーマ『企業の明日に向けていざ実践』  
～変化の1歩は経営者から～

日時 平成22年11月12日(金)  
13:30～20:00

会場 ロワジールホテル四日市

記念講演 横石知二氏  
(株)いりどり 代表取締役

11月例会は県の経営研究集会に振り替えて開催します

### 北勢支部10月例会

テーマ『新事業計画発表』  
～“産業突然死”の時代を生き抜く～

日時 平成22年10月20日(水)  
18:30～21:00

会場 四日市シティホテル

講師 石橋孝一氏  
(株)ビジネス・ブレイクスルー  
ジェネラルマネージャー

### 中勢支部10月例会

テーマ『新しい流通形態  
・・・ネット販売を使いこなせ!!』

日時 平成22年10月20日(水)  
18:45～21:00

会場 カリヨンプラザ

報告者 山田康博氏 (株)山田ふとん店  
代表取締役

### 伊賀支部10月例会

テーマ『未定』

日時 平成22年10月18日(月)  
18:45～21:00

会場 伊賀上野交流研修センター



### 南勢支部10月例会

テーマ『将来を見据えた人材獲得戦略  
新卒採用の必要性と有効活用を考える』  
～あなたが採るのは、  
人財?人材?それとも人罪?～

日時 平成22年10月19日(火)  
19:00～21:00

会場 いせトピア 研修室

講師 杉山 豊氏 (株)O-GOE  
代表取締役

### 尾鷲・熊野グループ10月例会

テーマ『地域医療の現状と  
尾鷲総合病院の役割』(仮)

日時 平成22年10月18日(月)  
19:00～21:00

会場 サンプラザ

講師 諦乗 正氏 尾鷲総合病院  
事務長

## 第6回理事会まとめ

### 1、各種報告事項

中同協常任幹事会と組織問題全国交流会の報告（略）

### 2、正副代表理事会議の報告

正副代表理事会議の報告（略）また報告を受けて行なわれた意見交換では、以下の点が確認されました。

・北勢支部では例会以外に充実したグループ会が開催されています。また中勢支部や桑名支部ではシニアクラブ・パイオニアクラブなどの活動も進められており、スリーピング会員の掘り起こしや同友会活動への参加率向上に繋がっており、うまく機能しています。

・グループ会の企画運営にあたっての意見交換を行ない、先進的に取り組まれている北勢支部の活動を参考に他支部でも取り組みを進める。企画づくりやテーマ設定においては、グループ長や担当幹事がまず関心のあることをテーマに据えることとしました。

・今年度の活動テーマについて、改めて各支部の中で確認し、例会・グループ会活動の企画の中に落とし込んで取り組んでいくことを申し合わせました。

### 3、第18回経営研究集会

・実行委員会より分科会開会時の挨拶及び記念講演での謝辞・懇親会での中締め挨拶について、正副代表理事・総務委員長に依頼があり、それぞれに役割分担を行なうこととしました。

・分科会報告者の選定については、ねらい・目的を明確にした上で理事会に提案するプロセスを遵守することを確認し、併せて実行委員会はいくまで提案組織であり、理事会が承認機関であるという原則を確認し、次年度以降にも申し送ることとしました。

### 4、各委員会の報告と提案

総務委員会

- ・8月度月次決算報告（略）
- ・銀行シンクタンクの来賓招待については、原則として銀行をお招きしているため来賓

招待は行なわないこととしました。ただし一般案内としてチラシ案内はお送りすることを申し合わせました。

・また来賓の対応については、懇親会での来賓席は設けず、主旨・断りをアナウンスした上で各テーブルに2～3名ずつ割り振りをさせていただくこととしました。

・第29回定時総会の主管支部と会場ロケーションの切り離しについては、会場を変えることで印象やイメージを変えることを目的として提案されましたが、当日の運営に掛かる負担や交通アクセスについての意見もあり、次回理事会で再度検討することとしました。

農林水産部会（略）

SW2EETみえ（略）

### 5、入退会者の承認（略）

### 6、前回理事会以後の活動報告（略）

### 7、その他

・三重県庁健康福祉部こども局から11月に行なう児童虐待防止月間のアピールにあたって、社用車へのマグネットシート貼付及び各地域でのキャンペーンセミナーへの参加協力依頼について、前田相談役から報告提案があり承認されました。

## 新会員のご紹介（敬称略）

（22.8.23～22.9.22）

くらた ひろあき  
倉田弘明

（株）ソル・プランニング

鈴鹿市白子3-5-5THビル1F

代表取締役

059(373)6116

業種 スポーツクラブの運営、  
飲食店経営

北勢支部 紹介者：山口友美

会員変更

もりもと ゆう

森本友（株）コスモス・コーポレーション

松阪市桂瀬町718-1

取締役

TEL 0598(30)6621

FAX 0598(30)6631

南勢支部 旧会員：坂井彰